

「交流サロン」だより

in 大仙 5月号

2024

マイフォトに一言

今年も「水鏡」をねらいました
が残念な結果に終わりました。

五月二十六日（県民防災の日）、日本海中部地震から四十一年、しかし、そこで時間がとまってしまった当事者にとっては、昨日のように思えることでしょう・・・東日本大震災を体験した私たちにとつても身につまされる思いです。今現在台風一号の発生それに刺激される梅雨前線、そして九州南部に線状降水帯発生の予報（27日）が出されています。どうしても避けることが出来ない自然災害の脅威から自分自身や家族を守るために、その時どういふ行動を取るかがその後の人生を決める分かれ目となるのですと想います。

地球温暖化によりこれまでと違う雨の降り方や頻発する地震などに対し、家族で話し合つて見る良い機会ではと思います。今までこの地域で大きな災害が無かつたから大丈夫とか自分だけは大丈夫（正常性バイアス）と言う心理が働くことにより避難が遅れた例を過去のデーター分析から公表されています。次から次と起じる自然災害により過去の災害が薄れていく、時間が経つと風化していく、それと共に教訓も忘れられていぐ、そして同じことが繰り返されていくように感じます。

マイフォト「田植え直前」令和6年5月23日 AM 6:50頃



撮れると高を括っていた自分が恥ずかしい次第です。その時その一コマが奇跡に近い瞬間だと知らされました。だからやめられないのかもしれません、これからも狙います!!

6月の交流サロン

6月23日(日)

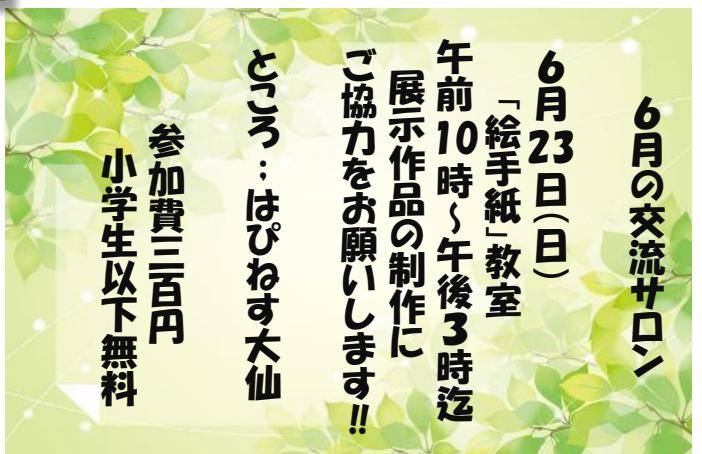
「絵手紙」教室

午前10時～午後3時迄

展示作品の制作に
ご協力をお願ひします!!

じゅう・はぴねす大仙

参加費三百円
小学生以下無料



今月の「交流サロン」かわ

「県民防災の日」でもあ

ったこの日、秋田県被災者支援チームの一方に参加をいただき開催の運びとなりました。当交流サロンでは年間のイベントに合わせて開催日の内容を計画しているため毎年同じような形となっていますがこれが功をなしたのか、お陰様で最近では「大曲駅連絡通路」の「折り紙」や「絵手紙」の展示に一般の方々から好評をいただくなど活動の励みとなっています。この日も今年の展示のテーマとした

「花」の「折り紙」作りに励んでもらいました、展示するショーウィンドーがなかなかの広さなので今日のようじに十人近くいるとはかかる様子が見えて昼食を作る手にも自然と力が入りました!!その後の昼食タイムも久しぶりに賑わいを見せ話に花が咲きました。楽しい一日を過ごさせていただきました。

【本日のメニュー】

主食・炒めないチャーハン（しりす干し・高菜漬け・溶き卵で炊き込み）本日のメインドッショ・春雨スープ（椎茸・鶏団子・溶き卵・春雨・ねぎ・生姜など）・副菜・朝採り蕨の浸しレモン添え・胡瓜とレタスのサラダ中華風・お新香（胡瓜と蕪の浅漬け）でした。この昼食のメニューも話題作の一つで食は心を豊かにしますね!!



折り紙制作の様子



「サロン恒例」日替わり定食

東日本大震災による避難者を

支援する秋田県南連絡協議会

発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美

連絡先 〇九〇一九六七〇一八五一